

本企画はひょうご環境保全創造活動助成を利用しています

魚・水・つながり

武庫川の

講演&パネルディスカッション

日 時：2009年1月17日（土） 13：30～16：30
13時 受付開始（入口でアユの棲める武庫川づくりに対するご意見ご提案
をご記入いただく用紙を配布しますので是非ご記入ください）

場 所：ピピアめふ1 5階A・B会議室（阪急宝塚線 売布神社駅前）

話題提供：高橋勇夫氏（たかはし河川生物調査事務所所長）
ここまでわかったアユの本執筆者
矢持 進氏（大阪市立大学工学研究科環境都市工学科教授）
大阪湾の海域環境、大和川等のアユ生息環境を研究
福原修一氏（梅花中学高等学校）
猪名川の淡水生物を研究

パネルディスカッション：上記の各氏に
武庫川漁業協同組合代表理事組合長 木嶋秀起氏
武庫流会 伊藤益義氏、法西 浩氏が参加予定。

参加費：500円 資料代

お問合せ及び申し込み：武庫川づくりと流域連携を進める会（略称 武庫流会）
*会場の都合がありますので先着70名までとします。
事務局：吉田博昭 tel&fax 06-6428-8626
メール yoshidahr@nifty.com

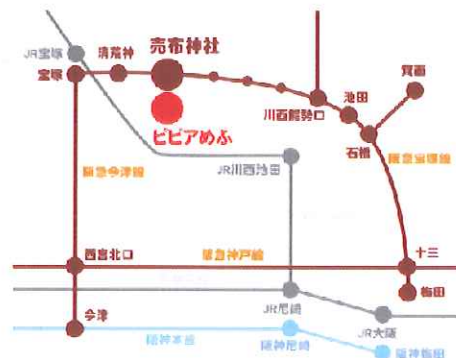
わたしたちの武庫川を天然アユが遡上できるような魅力ある川にしませんか。

アユは川をきれいにし、まちの活性化にも役立つと長年アユをフィールドワークから研究されてきた高橋さん、大阪湾や大和川から地域環境を研究されている矢持さん、猪名川の生物を研究される福原さん他の皆さん方と武庫川のアユについて考えてみませんか。

環境ガバナンス、水辺の民主主義の第一歩として。

主催 武庫川づくりと流域連携を進める会 代表 田村博美

「武庫川づくりと流域連携を進める会」は、兵庫県武庫川流域委員会の有志を发起人として2007年春に発足した任意団体です。



武庫川に天然アユの復活を———を———